

# 第1回グローバルリーダー育成塾 事前課題

## 1. 2019年度グローバルリーダー育成塾のテーマ

◎昨年度のグローバルリーダー育成塾では、「SDGsを達成するために、私たちができること」をテーマに、5分野のSDGsについて、その達成方法を考えました。

◎今年度のテーマも「SDGsを達成するために、私たちができること」ですが、昨年度と違う点が3つあります：

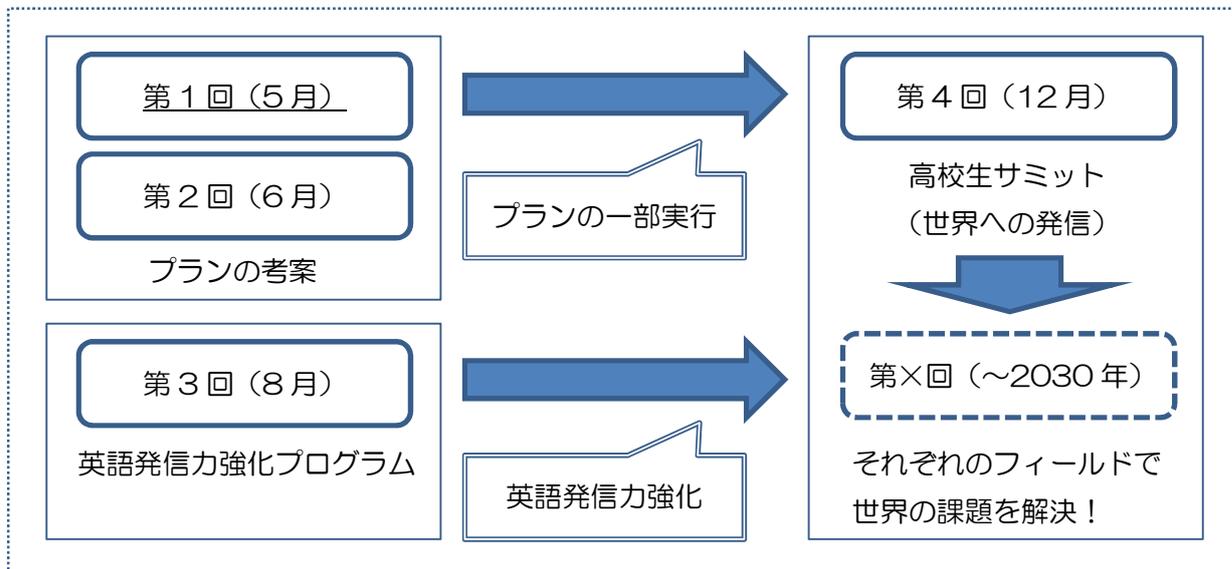
- ①全17分野のSDGsから「自分が本当に達成したい目標」を1つ選び、1年間研究する。
- ②机上の研究だけにとどまらず、賛同者を集め、研究の一部について「行動」を起こす。
- ③自分のアイデアを世界に広げるため、「世界と渡り合える英語力」を身につける。

◎つまり、この1年間の皆さんのミッションは、「世界の課題を解決するプランを考え、実行し、英語で世界に発信する」ことなのです。そして将来、そのアイデアをもとに、皆さんがそれぞれのフィールドで、実際に世界を変えていくことがグローバルリーダー育成塾の最終的な目標です！

### 【SDGsとは？・・・世界が2030年までに達成すべき全17分野の目標】

SDGsは、Sustainable Development Goalsの略で、貧困に終止符を打ち、不平等と戦い、気候変動などに対処しながら、2030年までに持続可能な社会を目指す世界のマスタープランです。SDGsは、2015年9月に国連総会で全加盟国の賛同を得て採択され、2016年1月1日からスタートしました。ゴール1の「貧困をなくそう」からゴール17の「パートナーシップで目標を達成しよう」まで、経済・社会・環境などにまたがる17分野の目標が設定されています。

### 【2019年度グローバルリーダー育成塾/年間スケジュール】



## 2. 第1回グローバルリーダー育成塾のミッション

◎前半は、実際にビジネスを通して世界の課題解決に取り組まれている株式会社マザーハウスの山口絵理子 社長の基調講演です。

◎後半は、基調講演を参考にしながら、「世界が2030年までに解決すべき課題」とその「解決策」について、協議・発表して下さい。講評は広瀬勝貞 大分県知事です。

### 3. 第1回グローバルリーダー育成塾の事前課題

#### (1) SDGs の理解：

全 17 分野の SDGs について、それぞれの内容を理解して下さい。詳細は、大分県教育委員会 HP 上に掲載しています（「大分県グローバル人材育成推進事業」で検索）。

#### (2) 目標の設定：

全 17 分野の SDGs の中から「自分が本当に達成したい目標」を 1 つ選んで下さい。

**例** 8 働きがいも経済成長も（＝すべての人々のための包摂的かつ持続可能な経済成長、雇用および働きがいのある人間らしい仕事を推進する）

#### (3) 課題の把握：

(2) で選んだ目標の達成を阻んでいる課題を 1 つ考えて下さい。

**例** 途上国における労働環境の劣悪さ

#### (4) 原因の究明：

(3) で提示された課題を、政治・経済・社会・技術など様々な面から分析し、それを引き起こしている根本的な原因を考えて下さい。

**例** 途上国における援助や寄付などに依存した経済構造

#### (5) 解決策の考案：

(4) で考えた原因を取り除くための具体的な解決策を考えて下さい。

**例** 途上国から世界に通用するブランドをつくる

#### (6) 発表の準備：

最後に (2) ~ (5) で考えた内容を A4 用紙にまとめて下さい（様式・枚数自由、PC 作成可）。

☆発表は、作成した A4 用紙を見せながら行います（原稿を読むことはできません）。絵図や表・グラフ等を活用し、簡潔で分かりやすいシートを作成して下さい。

☆当日はシートに加え、自分の主張をより分かりやすく伝えるための画像・動画・資料・物品等を 1 つ持参して下さい（学校が許可する範囲内であれば持参物の種類は問いません）。

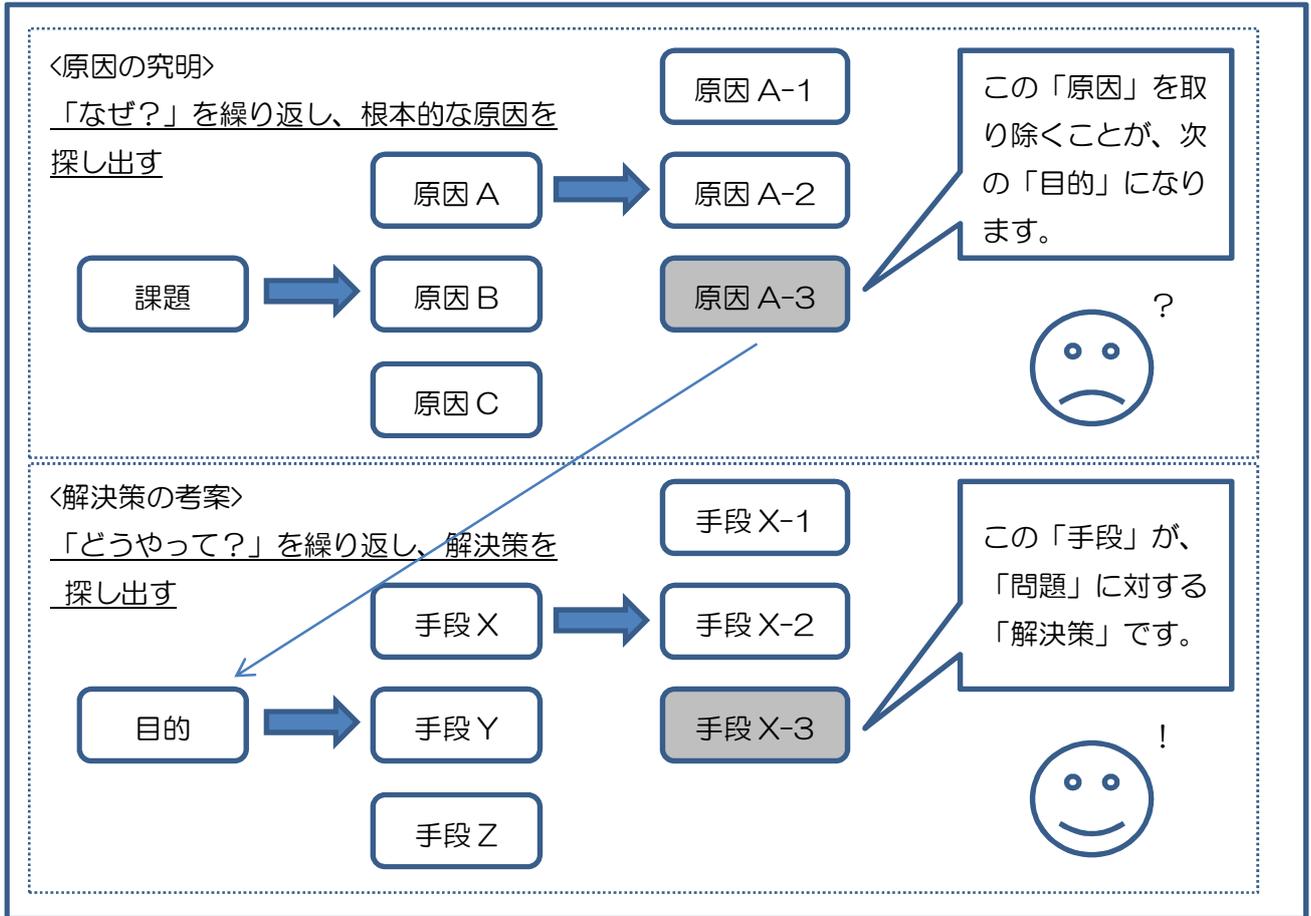
## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための 17 の目標



## 4. アイデアを生み出し、伝える秘訣

### (1) 論理的に考える



### (2) 常識を疑う

革新的なアイデアは、常識の裏から生まれます。普段「あたりまえ」と思っていることの逆を考え、広い視野で、高校生らしい独創性溢れるアイデアを出して下さい。

### (3) 説得力を持たせる

書籍、新聞、インターネットなど、あらゆるメディアを活用して情報を集めましょう。また、地域の人びと（役所、企業、教育機関、福祉施設など）から直接話を聞くことで、自分だけの貴重な情報を得ることができます。これら全てがあなたの主張の根拠（＝説得力）となります。

### (4) 5W1Hを明確にする

なぜ（Why）、いつ（When）、どこで（Where）、誰に（Who）、何を（What）、どうやって（How）やるのかを、常に意識して下さい。特に、「なぜ（Why）やるのか」は、あなたが仲間を集め、プランを実行する原動力です。なぜ、あなたはそのプランを実行するのですか？

### (5) ストーリー性をもたせる

世界の課題は、あなた一人の力では解決できません。多くの賛同者を集めるためには、あなたのアイデアに「共感」してもらうことが必要です。あなたのアイデアには、誰もが「共感」するようなストーリー性がありますか？

### (6) フィードバックを得る

アイデアは、多くの意見にさらされて、初めて成長します。家庭・学校・地域など、できるだけ多くの人に発表し、意見をもらいましょう。批判的な意見にこそ、改善のヒントがあります。

### (7) 最後は熱意

GL 育成塾生として、「世界の未来は私が創る！」という気概と使命感を常に持って下さい。

## 5. 第1回グローバルリーダー育成塾 協議・発表の進め方

**グループ別協議**「世界の課題解決に向けて、私ができること」

◎5つの分科会におけるグループ別協議（1グループあたり6～7名）

- ①発表（1人2分）＋質疑応答（1人1～2分程度）
- ②1グループあたり1つの発表を選出、又は新たな発表を考案
- ③内容の深化 → 分科会別発表会の準備
  - ・1グループあたりの発表時間は2分
  - ・A4用紙にグループのアイデアをまとめる（様式・枚数自由）



**分科会別発表会**「同上」

◎5つの分科会における発表（1分科会あたり10グループ）

◎発表方法：

各グループが作成したA4用紙をiPadで撮影 → プロジェクターでスクリーンに投影

- ①発表（1グループ2分）＋質疑応答（1グループ1～2分程度）
- ②投票により各分科会代表1グループの選出



**全体発表会**「同上」

◎各分科会代表1グループによる発表（全5グループ）

◎各グループが作成したA4用紙をiPadで撮影 → プロジェクターでスクリーンに投影

- ①発表（1グループ2分）＋質疑応答（1グループ1～2分程度）
- ②講評

